

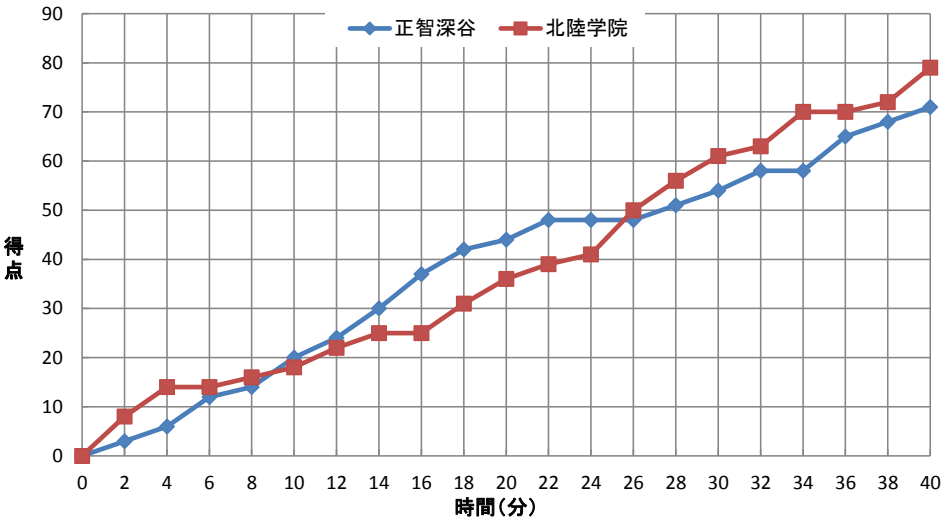


平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男 子							平成28年8月2日		13:20 開始				
3 回戦							県立総合体育館大アリーナ		F				
正智深谷		71	201st18 242nd18 103rd25 174th18					79	◎ 北陸学院				
(埼玉県)									(石川県)				
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	山口 颯斗	22	3	5	3	2	* 4	小室 悠太郎	16	0	7	2	1
* 5	中島 修平	19	5	1	2	4	* 5	宮下 謙輔	1	0	0	1	2
6	角田 憲信	0	0	0	0	0	* 6	中川 海斗	2	0	1	0	1
* 7	増田 英寿	8	0	4	0	1	* 7	高田 洸希	21	2	5	5	1
* 8	山口 大成	5	1	1	0	3	8	山口 結輝	2	0	1	0	1
* 9	常田 耕平	8	2	1	0	4	9	森井 隆介	-	-	-	-	-
10	中村 吏	-	-	-	-	-	10	柿木 滉志	-	-	-	-	-
11	野元 啓太郎	3	0	1	1	2	11	北方 祐也	-	-	-	-	-
12	川口 颯太	6	2	0	0	2	* 12	大倉 颯太	35	2	14	1	2
13	田中 翔真	0	0	0	0	1	13	清水 宏記	2	0	1	0	0
14	渡部 琉	-	-	-	-	-	14	橋本 一輝	-	-	-	-	-
15	勝山 大輝	-	-	-	-	-	15	森島 瑞樹	-	-	-	-	-
コーチ	成田 靖					0	コーチ	濱屋 史篤					0
Aコーチ	福井 直人						Aコーチ	渡邊 耕己					
合 計		71	13	13	6	19	合 計		79	4	29	9	8
主審: 倉口 勉													
副審: 橘貴志													

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	17:44	:	26:28	:	:	:	:	:	:
TeamB	14:16	15:11	35:26	:	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

第1P、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。北陸学院は#4のインサイドや#12の1対1、一方の正智深谷は#4、5、9の3P、アウトサイドシュート中心に加点。滑り出しのいい北陸学院に対して3点ずつ正智深谷が返していき逆転。20対18、正智深谷のリードで第1P終了。正智深谷は20点中18点を3Pで得点した。

第2P、北陸学院は引き続き#12の1対1中心の攻めを展開。正智深谷は#7、11のドライブや#4、9のミドルシュートでバランスよく加点。流れの悪くなった北陸学院は残り5分、30対25正智深谷リードで前半1回目のタイムアウト。しかしこのタイムアウト明けで流れを掴んだのは正智深谷。#12の3Pや速攻でリードを広げたところで北陸学院は再びタイムアウトをとり、ディフェンスを1-2-2のゾーンディフェンスに切り替える。ここから北陸学院は#7の連続得点で食らいつき、44対36。正智深谷のリードで前半を折り返す。

第3P、北陸学院は#12にボールを集め、#12はその期待に応える。3P、ドライブ、パス、あらゆる面でハイレベルなプレイを見せ逆転。48対52と北陸学院がリードした場面で正智深谷はタイムアウト。その後正智深谷も#8、12の3Pなどで食らいつぐが、北陸学院の勢いは止まらず54対61。北陸学院のリードで第3P終了。

第4P、序盤、一進一退の攻防となる。先に流れをつかんだのは北陸学院、#7の3Pやスティールで差を広げる。対する正智深谷もタイムアウト後、#5の3Pや、#4のスティールで4点差まで縮める。しかし北陸学院は#13のバスケットカウントや#12のドライブで再び引き離す。正智深谷も#5の3Pで粘りを見せるが、71対79。北陸学院が4回戦へ駒を進めた。

正智深谷の長距離砲と北陸学院#12の能力の高さが際立った試合であった。

戦評: 菊池貴明 記録: 可部高校